

川崎市社会福祉協議会 広報誌

「川崎の社会福祉」



バックナンバーはコチラ

◆ 広報誌 概要 ◆

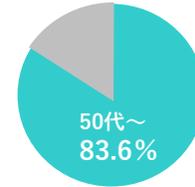
発行 年4回
(1・4・7・10月)

部数 各12,000部
規格 A4カラー8頁冊子

配布先：
市内全域の郵便局、総合病院、
行政機関、福祉施設・団体を
はじめとした社協会員、
教育機関 ほか

読者層は市内のシニア世代、
地域福祉関係者が中心です。

全国社協広報誌コンクール
2022・2024にて
優秀賞を受賞



読者アンケートより (令和3年1月実施)

回答者の83%が50歳以上という
結果が出ています。

◆ 掲載料金および広告サイズ ◆

A枠 (5.8cm×5cm) 10,000円
B枠 (12cm×5cm) 20,000円
C枠 (18cm×5cm) 30,000円

・紙面2~8ページいずれか
の下段に掲載。(掲載場所は
原則指定できません)

・広告版下は広告主様により
作成いただき、メールでご支
給ください。(JPEG、
PNG、AI形式)

・掲載された広告内容につい
ての一切の責任は広告主様が
負うものとします。

広告サイズ※A枠
(実寸)

W 5.8cm
H 5cm

10月1日 から赤い羽根共同募金がはじまります!

今年も10月1日から、全国で赤い羽根共同募金活動が実施されます。
お寄せいただいた寄付金は、市内の様々な地域福祉活動や大規模災害時の災害ボランティア活動に
役立てられています。今年も皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。
昨年、川崎市内の共同募金寄付金は総額152,551,976円でした。心よりお礼申し上げます。

●子どもたちの笑顔のために ●障害者を支援する活動に ●災害ボランティア活動に

川崎フロンターレ赤い羽根共同募金
川崎フロンターレのマスク「ふるふた」デザインの
コラボピンバッジを制作しました。

赤い羽根データベース「はわっと」
検索機能の使い方は市町村ごとに
データベース別に公開されています。

川崎市社会福祉協議会 平成31年度事業報告 令和2年度事業計画

市民生活・福祉委員会において、下記のとおり承認されましたのでご報告いたします。

1,260万円
1,500万円

1,500万円
7,000万円
7,000万円

令和元年10月に市内を襲った台風19号への対応として「災害ボランティアセンター」を設け、市内内外から集まったボランティアの活動支援を行ったほか、市内企業・団体、学校、個人から多くの寄付や賛助を受け、被災地復興に尽力しました。

社会福祉法に基づき事業として実施に進行します。
社会福祉法に基づき事業として実施に進行します。
社会福祉法に基づき事業として実施に進行します。

◆ お申込み・お問合せ ◆

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
総務部企画調整室 有料広告担当

住所：川崎市中原区上小田中6-22-5
電話：044-739-8714 ✉ kikaku@csw-kawasaki.or.jp

